

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

化学品の名称 : Pro-Line Throttle Valve Cleaner
 製品タイプ : スプレー
 製品コード : 20884 - 400 mL

推奨用途及び使用制限

推奨用途 : クリーナー

会社情報

LIQUI MOLY GmbH
 D-89081 ドイツ Ulm-Lehr
 Jerg-Wieland-Str. 4
 T (+49) 0731-1420-0 - F (+49) 0731-1420-88
 SDS 担当の有資格者の電子メールアドレス: sds@gbk-ingelheim.de

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +49 (0) 6132 / 84463 (GBK GmbH, Ingelheim)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分 2A
	生殖毒性	区分 1B
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 1 (肝臓, 呼吸器系, 腎臓, 中枢神経系)
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (気道刺激性)
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (麻酔作用)
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 1 (呼吸器系, 神経系)
環境有害性	水生環境(急性)	区分 2
	水生環境(慢性)	区分 2

絵表示 (GHS-JP)



GHS02



GHS07



GHS08



GHS09

注意喚起語 (GHS-JP)

: 危険

含有

: キシレン; アセトン; 2-プロパノン; プロパノン

危険有害性情報 (GHS-JP)

: 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール (H222)
 高圧容器: 熱すると破裂のおそれ (H229)
 皮膚刺激 (H315)
 強い眼刺激 (H319)
 呼吸器への刺激のおそれ (H335)
 眠気又はめまいのおそれ (H336)
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ (H360)

臓器の障害（肝臓、呼吸器系、腎臓、中枢神経系）（H370）
 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害（呼吸器系、神経系）（H372）
 長期継続的影響によって水生生物に毒性（H411）

注意書き (GHS-JP)

- 安全対策 : 熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
 (P210)
 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。(P211)
 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。(P251)
 ミスト、スプレー、蒸気を吸入しないこと。(P260)
 環境への放出を避けること。(P273)
 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)
- 応急措置 : ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
 (P308+P311)
- 保管 : 施錠して保管すること。(P405)
 日光から遮断し、50℃を超える温度にばく露しないこと。(P410+P412)
- 廃棄 : 内容物／容器を地域および国の規則に従ってに廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

製品情報 : 混合物

名前	濃度	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
キシレン	30 - 55%	C8H10	(3)-60; (3)-3		1330-20-7
アセトン；2-プロパノン； プロパノン	20 - 35%	CH3COCH3	(2)-542		67-64-1
ベンジルアルコール	10 - 25%	C7H5O	(3)-1011		100-51-6
ポリ（オキシエチレン）＝ イソトリデシル＝エーテル	< 1%				9043-30-5

4. 応急措置

応急措置

- 応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。
 気分が悪い場合は医師の診察を受ける（可能であればラベルを見せる）。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類を脱ぐこと。
 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
 皮膚は多量の水で洗浄する。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせてはいけない。
 直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 : 眠気又はめまいのおそれ。

- 症状/損傷 吸入した場合 : 呼吸器への刺激のおそれ。
症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 刺激性。
症状/損傷 眼に入った場合 : 眼刺激。
症状/損傷 飲み込んだ場合 : 肺水腫のリスク。

その他の医学的アドバイスまたは治療

- 医師に対する特別注意事項 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適した消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : 水
火災危険性 : 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。
爆発の危険 : 高压容器: 熱すると破裂のおそれ。
火災時の危険有害性分解生成物 : 炭素酸化物(CO、CO2)、
有毒熱分解製品。
消火方法 : 汚染した消火水は分離回収し、排水溝に流出させない。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

非緊急対応者

- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。
皮膚、眼との接触を避ける。
裸火、火花禁止、禁煙。
出動は、適切な保護装備を身につけた有資格者に限られる。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

封じ込め及び浄化方法及び機材

- 封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。
浄化方法 : 製品は機械的に回収する。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項 : 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。—禁煙。
裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

- 使用前に取扱説明書を入手すること。
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 個人用保護具を着用する。
 スプレー、蒸気、気体を吸入しないこと。
 皮膚、眼との接触を避ける。
- 衛生対策 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 作業服と外出着とを分ける。個別に洗う。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件 : 日光から遮断すること。
 50℃以上の温度にばく露しないこと。
 施錠して保管すること。
 換気の良い場所で保管すること。
 容器を密閉しておくこと。
 涼しいところに置くこと。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。
- 手の保護具 : 製造業者が指定する浸透性と浸透時間を遵守する。手袋素材は破過時間、透過速度、劣化等を考慮して選択する。

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
適切な保護手袋。	ブチルゴム。	4 (> 120 分)。	0,5		EN 374。

- 眼の保護具 : 防護眼鏡。安全メガネ。
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。防塵服。
- 呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。呼吸用保護具を着用すること。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
フィルター付きの呼吸器具。	タイプ A - 高沸点 (>65℃) の有機化合物。	空気中の濃度>暴露限界の場合。	EN 14387。

- 環境への暴露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状态 : 液体
- 外観 : エアゾール
- 色 : 淡黄色
- 臭い : 特有の臭気
- 蒸発速度 (酢酸ブチル= 1) : 非該当
- 融点 : 非該当
- 引火点 : -19 ° C
- 自然発火温度 : 435 ° C
- 燃焼性 (固体、気体) : 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール
- 爆発範囲 (上限、下限) (g/m³) : 非該当
- 密度 : 0.87 g/ml
- 溶解度 : 不溶性。

Pro-Line Throttle Valve Cleaner

バージョン: 1.2

MSDS 番号: 10693-0060

爆発特性 : 物質は爆発性ではない。高圧容器：熱すると破裂のおそれ。
爆発範囲（上限、下限）(g/m³) : 非該当
爆発限界 下限 (LEL) : 1.1 vol %
爆発限界 上限 (UEL) : 13 vol %
VOC 含有量 : 82.6 % 有機溶剤

10. 安定性及び反応性

反応性 : 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。
高圧容器：熱すると破裂のおそれ。
化学的安定性 : 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性 : 通常の使用条件下において、危険な反応は検出されていない。
避けるべき条件 : 高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。
混触危険物質 : 酸化剤。
危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性（経口） : 区分外。
急性毒性（経皮） : 区分外。
急性毒性（吸入） : 区分外。

キシレン (1330-20-7)	
LD50 経皮 ラット	0
LD50 経皮 ウサギ	2000
LD50 経皮	1700 mg/kg
LC50 吸入 ラット (mg/l)	21.7 mg/l/4h
LC50 吸入 ラット (蒸気 - mg/l/4h)	27.57 mg/l/4h

アセトン; 2-プロパノン; プロパノン (67-64-1)	
LD50 経口 ラット	5800 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	20000 mg/kg (OECD 402 法)
LC50 吸入 ラット (mg/l)	50100 mg/m ³ 暴露時間 8 h

ベンジルアルコール (100-51-6)	
LD50 経口 ラット	1230 mg/kg
LD50 経口	1230 mg/kg
LD50 経皮	2000 mg/kg
LC50 吸入 ラット (蒸気 - mg/l/4h)	8.9 mg/l/4h

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 皮膚刺激。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 強い眼刺激。
呼吸器感作性 : 区分外。
皮膚感作性 : 区分外。
生殖細胞変異原性 : 区分外。
発がん性 : 区分外。
生殖毒性 : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 臓器の障害(肝臓, 呼吸器系, 腎臓, 中枢神経系)。呼吸器への刺激のおそれ。眠気又はめまいのおそれ。
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(呼吸器系, 神経系)。

Pro-Line Throttle Valve Cleaner

バージョン: 1.2 MSDS 番号: 10693-0060

吸引性呼吸器有害性 : 区分外。

Pro-Line Throttle Valve Cleaner	
噴霧器	エアゾール

12. 環境影響情報

生態系 - 全般 : 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
水生環境(急性) : 水生生物に毒性。
水生環境(慢性) : 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

キシレン (1330-20-7)	
LC50 魚 1	3.3 mg/l
LC50 他の水生生物 1	> 780 mg/l (Chlamydomonas angulosa)
LC50 他の水生生物 2	26.7 mg/l (Pimephales promelas)
EC50 ミジンコ 1	7.4 mg/l

アセトン ; 2-プロパノン ; プロパノン (67-64-1)	
LC50 魚 1	4.74 - 6.33 ml/l (暴露期間: 96 時間 - 種: ニジマス [静止状態])
LC50 魚 2	6210 - 8120 mg/l (暴露期間: 96 時間 - 種: ファットヘッドミノー [静止状態])
EC50 ミジンコ 1	10294 - 17704 mg/l (暴露時間: 48 h - 種: Daphnia magna [静的])

ベンジルアルコール (100-51-6)	
LC50 魚 1	460 mg/l
EC50 ミジンコ 1	230 mg/l
ErC50 (藻類)	770 mg/l
Log Kow	1.05

Pro-Line Throttle Valve Cleaner	
残留性・分解性	追加情報なし

キシレン (1330-20-7)	
急速分解性でない	

Pro-Line Throttle Valve Cleaner	
生体蓄積性	追加情報なし

ベンジルアルコール (100-51-6)	
Log Kow	1.05

Pro-Line Throttle Valve Cleaner	
土壌中の移動性	追加情報なし

ベンジルアルコール (100-51-6)	
Log Kow	1.05

オゾン層への有害性 : 区分外。
その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 圧力容器。使用後も穴をあけたり焼却しない。
国、地域の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

Pro-Line Throttle Valve Cleaner

バージョン: 1.2

MSDS 番号: 10693-0060

陸上輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)	内陸水路輸送 (ADN)	鉄道輸送 (RID)
国連番号				
1950	1950	1950	1950	1950
国連正式品名				
エアゾール	AEROSOLS (xylene ; Acetone, propan-2-one, propanone)	Aerosols, flammable (キシレン ; アセトン ; 2-プロパノン ; プロパノン)	エアゾール (キシレン ; アセトン ; 2-プロパノン ; プロパノン)	エアゾール (キシレン ; アセトン ; 2-プロパノン ; プロパノン)
輸送危険物分類				
2.1	2.1	2.1	2.1	2.1
容器等級				
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
環境有害性				
環境有害性 : はい	環境有害性 : はい 海洋汚染物質 : はい	環境有害性 : はい	環境有害性 : はい	環境有害性 : はい

海洋汚染物質 : はい

緊急時応急措置指針番号 : 126

国内規制

海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。

航空規制情報 : 航空法の規定に従う。

その他の情報 : 補足情報なし。

15. 適用法令

化審法 : 優先評価化学物質 (法第2条第5項)

労働安全衛生法 : 第2種有機溶剤等 (施行令別表第6の2・有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第4号)
作業環境評価基準 (法第65条の2第1項)
名称等を表示すべき危険物及び有害物 (法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)
危険物・引火性の物 (施行令別表第1第4号)
名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)
キシレン (政令番号: 136) (45 ~ 55%)
アセトン (政令番号: 17) (25 ~ 35%)

水質汚濁防止法 : 指定物質 (法第2条第4項、施行令第3条の3)

消防法 : 第四類引火性液体 第一石油類 危険等級 II 有機溶剤系クリーナー

悪臭防止法 : 特定悪臭物質 (施行令第1条)

大気汚染防止法 : 有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質 (中央環境審議会第9次答申)

	揮発性有機化合物（法第2条第4項）（環境省から都道府県への通達）
海洋汚染防止法	: 危険物（施行令別表第1の4） 有害液体物質（Y類物質）（施行令別表第1） 有害液体物質（Z類物質）（施行令別表第1）
船舶安全法	: 高压ガス・引火性高压ガス（危規則第2, 3条危険物告示別表第1）
航空法	: 高压ガス・引火性高压ガス（施行規則第194条危険物告示別表第1）
港則法	: その他の危険物・高压ガス（法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表）
道路法	: 車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）	: 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1） キシレン（政令番号：80）（50%）
労働基準法	: 疾病化学物質（法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1）

16. その他の情報

その他の情報	: 記述内容は製品の安全要求だけに限定し、現時点での知見に基づいている。4～8項および10～12項の記述は一部、製品の使用および指定通りの適用に関するものではなく（製品説明書・使用説明書を参照）、事故や異常事態で大量放出が発生した場合に該当する。データシートに記述された特性内容は法律上の保証規定を保証するものではない。
--------	--

改訂情報

Section	変更アイテム	変更	コメント
	優先日。	変更。	
	消防法。	変更。	
	改訂日。	変更。	

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。